

## 第 2 次山武市総合計画 重点分野成果状況一覧表


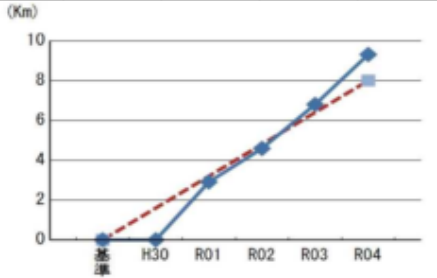


政策	施策	基本事業	ページ
1 暮らしを支える快適なまちづくり	1 地域核をネットワークする都市整備の推進	1 道路網の整備・維持管理	1
		2 成田空港周辺地域としての基盤整備	2
		4 駅周辺の利便性の向上	2
		6 まちなみ・家屋・土地の適正管理と有効活用	3
	2 公共交通網の整備・充実	1 市内における交通手段の確保	4
3 にぎわい豊かな暮らしを創出するまちづくり	1 農林水産業の振興	2 担い手の育成・支援	5
	2 商工業の振興と地域経済活性化	3 企業立地と企業定着による雇用の推進	6
		4 成田空港経済圏の形成	7
	3 観光の振興	2 海岸を活用した観光推進	8
4 だれもが生きがいを持って安心して暮らせるまちづくり	1 高齢者福祉の充実	1 生きがいづくりと介護予防の推進	9
	3 健康づくりの推進	4 医療体制の充実	10
	4 子育ての支援	1 幼保機能の充実	11
5 生涯を通じて人と人とがふれあい共に学びあえるまちづくり	1 学校教育の充実	1 「確かな学力」の向上と「活きた学力」の推進	13
		4 ICT教育の実践	15
6 市民と行政が協働してつくるまちづくり	1 協働と交流によるまちづくり	2 市民活動の活性化	16
	2 開かれた市政とまちの魅力発信	1 情報発信力の充実	17
	3 計画的・効率的な行財政運営	3 健全な財政運営	18

【1-1-1】


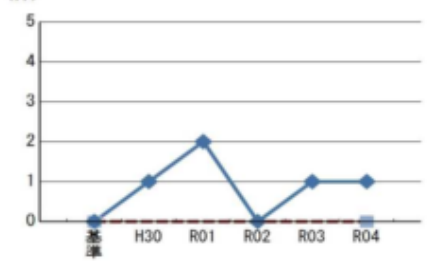


施策	地域核をネットワークする都市整備の推進	重点の選定視点		
基本事業	道路網の整備・維持管理	成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策
取組内容	地区要望や社会情勢を勘案し、市の管理する道路の拡幅・改良や道路施設の機能保全を行うとともに、歩道設置やカーブミラー設置等の交通安全対策を実施することで、道路利用者の利便性向上を図ります。			

基本事業の成果指標の実績

基本事業01 道路網の整備・維持管理

指標①	道路の拡幅・改良・新設延長（計画期間累計）	単位	基準値	実績値（R03）	実績値（R04）	めざそう値（R04）	対基準値
	【土木課】	Km	0	6.8	9.31	8	
評価	<p>＜状況＞ 道路の拡幅・改良・新設延長は計画期間の累計で9.31kmとなり、めざそう値（4年間累計）の令和4年度期待値2Kmより0.51Km増加し、めざそう値を達成しました。</p> <p>＜原因＞ 本計画期間では、主に成東256号線や大富117号線の舗装新設工事を予定していました。地元調整が予定通りに進んだため、順調に工事を実施することができた要因と考えます。</p>						対前年度  (向上) 達成状況  (達成)

基本事業01 道路網の整備・維持管理

指標②	道路・橋りょうの維持管理上の瑕疵による損害賠償件数	単位	基準値	実績値（R03）	実績値（R04）	めざそう値（R04）	対基準値
	【土木課】	件	0	1	1	0	
評価	<p>＜状況＞ 道路・橋りょうの維持管理上の瑕疵による損害賠償件数は、0件を目指していましたが、1件発生したため、基準値、めざそう値ともに届きませんでした。</p> <p>＜原因＞ 本計画期間を通して、道路パトロール等により道路状況を把握し、安全性の確保に努めていますが、道路の老朽化に伴い維持・修繕件数は増加傾向にあることが原因と考えられます。令和4年度については雨水の浸透により道路に陥没が生じたものです。今後は適切な維持管理に努めていきます。</p>						対前年度  (低下) 達成状況  (低)

事務事業の成果指標の実績

単位：千円

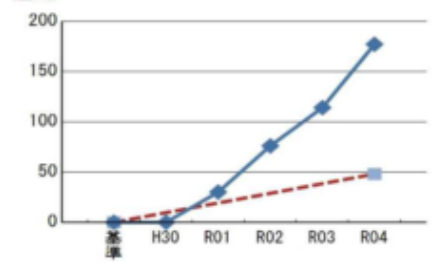
事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R04実績	R03実績	R02実績	R05当初予算額	担当
交通安全施設整備管理事業（196）				カーブミラーの設置要望対応率	%	80.0	80.0	80.0	14,809	土木課
				カーブミラー設置総数	基	3,273	3,265	3,257		
山武地区広域農道建設施行区間整備事業（609）				建設施工区間（東金市宿地先から山武市松ヶ谷地先まで）の通過所要時間	min	14	14	14	29,067	土木課
				広域農道（建設施工区間）整備済延長	m	6,910	6,880	6,630		
道路改良事業（614）				市の管理する生活道路（1・2級以外）改良整備延長	m	2,510	2,211	1,680	134,600	土木課
排水路管理事業（618）				排水機場の維持管理上の不具合回数（単年）	回	1	1	1	15,864	土木課
作田川関連市道整備事業（619）		●		用地取得済面積	m <sup>2</sup>	6,734.2	6,734.2	6,729.6	3,248	土木課
道路用地事務処理事業（623）				処理された山武市の管理する道路・水路の未登記用地（累年）	筆	355	344	327	3,812	土木課
道路維持補修事業（628）				道路の管理瑕疵に起因する損害賠償件数	件	0	1	0	240,789	土木課
交通安全施設事業（637）				年度当たりの交通事故発生件数	件	101	107	126	10,250	土木課
避難道路整備事業（1652）				市道改良済延長	m		2,940	2,640	0	土木課
				用地買収面積	m <sup>2</sup>		8,503	8,299		
成東259号線道路改良事業（1762）		●		市道成東259号線道路改良済延長	m	0	800	300	38,203	土木課
上横地・松ヶ谷線外防災ネットワーク道路整備事業（1796）		●		市道改良済み延長	m	1,400	1,400	1,400	51,000	土木課
蓮沼ホ・蓮沼イ線外防災ネットワーク道路整備事業（1797）		●		市道改良済み延長	m	987	597	597	85,975	土木課
橋梁長寿命化修繕事業（1826）		●		橋梁の管理瑕疵に起因する損害賠償件数	件	0	0	0	66,037	土木課
				年間の橋梁点検件数		184	115	39		
緑海239号線道路改良事業（2069）				市道緑海239号線道路改良済延長	m	250	227	0	0	土木課

【1-1-2】

施策	地域核をネットワークする都市整備の推進	重点の選定視点	成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策
基本事業	成田空港周辺地域としての基盤整備				
取組内容	成田空港の機能強化に併せて、航空機騒音の影響を受ける地区の状況を踏まえた道路の拡幅・改良や道路排水整備、水路整備等を実施するとともに、成田空港アクセスの改善に関する取組を行います。				

基本事業の成果指標の実績

基本事業02 成田空港周辺地域としての基盤整備

指標①	成田空港関連事業実施箇所数（延べ）	単位	基準値	実績値（R03）	実績値（R04）	めざそう値（R04）	対基準値
	【土木課】	箇所	0	114	177	48	(向上)
評価	<p>＜状況＞</p> <p>令和4年度の成田空港関連事業実施箇所数は63箇所、めざそう値（4年間累計）の令和4年度期待値12箇所より、51箇所増加し、めざそう値を達成しました。</p> <p>＜原因＞</p> <p>本計画期間では、成田国際空港の第3滑走路整備による機能強化を見越し、空港へのアクセスが良好な松尾・蓮沼地区の道路整備の要望が増加しており、市としても優先度が高いと思われる箇所が多く、整備を推進したことが要因です。</p>						(向上)
							(達成)

事務事業の成果指標の実績

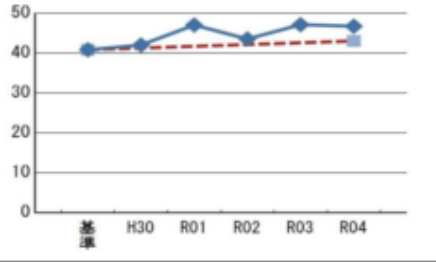
単位:千円										
事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R04実績	R03実績	R02実績	R05当初 予算額	担当
成田空港周辺対策道路・水路整備事業(1974)				工事延長	m	1,872	1,454	1,820	112,039	土木課

【1-1-4】

施策	地域核をネットワークする都市整備の推進	重点の選定視点	成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策
基本事業	駅周辺の利便性の向上				
取組内容	長期的な視野からは成東駅ほか2駅の利便性の向上を図る整備の方針を定めることを念頭に、駅までの交通機関のアクセスの向上や成東駅北側道路整備を進めることにより、利便性の向上を図ります。				

基本事業の成果指標の実績

基本事業04 駅周辺の利便性の向上

指標①	駅周辺の利便性に対する満足度	単位	基準値	実績値（R03）	実績値（R04）	めざそう値（R04）	対基準値
	【都市整備課】	%	40.8	47.1	46.7	43	(向上)
評価	<p>＜状況＞</p> <p>駅周辺の利便性に対する満足度は46.7%で、基準値と比較して5.9ポイント増加、前年度と比較して0.4ポイント減少しましたが、めざそう値を達成しました。</p> <p>＜原因＞</p> <p>蓮沼地域を除く各地域で満足度が向上しており、各駅周辺の整備後、時間の経過とともに利用の定着化が図られ、整備効果が発現していることが要因と考えられます。</p>						(横ばい)
							(達成)

事務事業の成果指標の実績

単位:千円										
事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R04実績	R03実績	R02実績	R05当初 予算額	担当
JR松尾駅周辺整備事業(1786)				事業実施件数(継続事業含む)	件	1			4,393	企画政策課
成東駅南口線整備促進事業(1548)		●		満足度	%	46.7	47.1	43.5	10,482	都市整備課
				全体整備率(事業費ベース)	%	70.89	70.65	67.7		
成東駅南側駅前広場維持管理事業(1925)				維持管理上の不具合・トラブル件数	件	0	0	0	3,201	都市整備課
成東駅北側周辺地区調査・あり方検討事業(1994)				進捗率	%	100	60.0	43.0	0	都市整備課
成東駅北側道路整備事業(2208)		●		工事着手までの進捗率	%				18,227	都市整備課
				整備工事完了までの進捗率	%					

施策	地域核をネットワークする都市整備の推進
基本事業	まちなみ・家屋・土地の適正管理と有効活用
取組内容	人口減少等の影響により増加傾向にある空家に対して、周辺環境の悪化や危険性を伴う特定空家の減少を図るため、利活用や修繕等の適切な管理に関する対策を行います。

基本事業の成果指標の実績

基本事業06 まちなみ・家屋・土地の適正管理と有効活用

指標①	空家対策数（計画期間累計）	単位	基準値	実績値(R03)	実績値(R04)	めざそう値(R04)	対基準値																					
	【都市整備課】	件	0	47	62	66	☀ (向上)																					
評価	<p>&lt;状況&gt; 空家対策数は62件で、前年度と比較して15件増加しましたが、計画期間累計のめざそう値にはやや届きませんでした。</p> <p>&lt;原因&gt; 空家対策として空家所有者への啓発事業、適正管理に対する助言や、特定空家所有者への勧告を実施しました。 こうした取組により、空家の適正管理に対する所有者の意識が高まり、空家の改善に至ったケースが増えていますが、一方で相続人特定が困難な空家や相続人不存在の空家など、助言、指導が困難な事例が増加したことが、めざそう値未達の要因と考えられます。</p>	<p>(件)</p> <table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>実績値 (件)</th><th>めざそう値 (件)</th></tr></thead><tbody><tr><td>基準</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>H30</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>R01</td><td>10</td><td>15</td></tr><tr><td>R02</td><td>25</td><td>30</td></tr><tr><td>R03</td><td>47</td><td>45</td></tr><tr><td>R04</td><td>62</td><td>66</td></tr></tbody></table>					年度	実績値 (件)	めざそう値 (件)	基準	0	0	H30	0	0	R01	10	15	R02	25	30	R03	47	45	R04	62	66	☀ (向上)
							年度	実績値 (件)	めざそう値 (件)																			
基準	0	0																										
H30	0	0																										
R01	10	15																										
R02	25	30																										
R03	47	45																										
R04	62	66																										
価値							対前年度 ☀ (横ばい) 達成状況 ■ (高)																					

基本事業06 まちなみ・家屋・土地の適正管理と有効活用

指標②	景観条例指導件数	単位	基準値	実績値 (R03)	実績値 (R04)	めざそう値 (R04)	対基準値																					
	【都市整備課】	件	1	0	0	0	☀ (向上)																					
評価	<p>＜状況＞ 景観条例指導件数は、計画期間内の累計指導件数が0件となり、基準値より向上し、めざそう値を達成しました。</p> <p>＜原因＞ 本計画期間を通して、事前協議の段階で届出者との調整を丁寧に行っていることで、景観条例を逸脱するような行為を未然に防ぐことができ、指導にまで至らなかった要因と考えられます。</p>	<p>(件)</p> <table border="1"><caption>景観条例指導件数推移</caption><thead><tr><th>年度</th><th>基準</th><th>H30</th><th>R01</th><th>R02</th><th>R03</th><th>R04</th></tr></thead><tbody><tr><td>実績値</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr><tr><td>めざそう値</td><td>1</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td><td>0</td></tr></tbody></table>					年度	基準	H30	R01	R02	R03	R04	実績値	1	0	0	0	0	0	めざそう値	1	0	0	0	0	0	☀ (向上)
							年度	基準	H30	R01	R02	R03	R04															
実績値	1	0	0	0	0	0																						
めざそう値	1	0	0	0	0	0																						
達成状況	☀ (達成)																											

事務事業の成果指標の実績

単位：千円

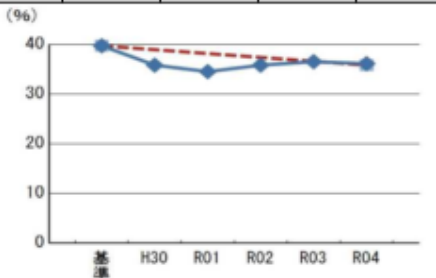
事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R04実績	R03実績	R02実績	R05当初予算額	担当
地籍調査事業（635）		●		地籍調査実施面積	km <sup>2</sup>	0.78	0.85	0.82	48,057	土木課
				地籍調査後の法務局に送付した筆数	筆	177	0	697		
山武市さくらの会支援事業（643）				事業実施延べ日数	日	24	19	22	91	都市整備課
				事業延べ参加人数	人	288	288	276		
住宅居住環境推進事業（1666）				補助金執行率（事業費ベース）	%		98.9	42.5	0	都市整備課
生垣設置助成事業（1844）				生垣設置件数	件	0	1	1	200	都市整備課
花と緑の街づくり活動支援事業（1893）				事業実施延べ日数	日	20	20	20	285	都市整備課
				事業延べ参加人数	人	145	176	140		
小松地先市有地整備事業（1998）				進捗率	%	0.0	80.0	28.0	0	都市整備課
空家等対策事業（1999）				空家の相談件数	件	94	102	76	10,851	都市整備課
				特定空家の認定数（累計）	件	8	8	5		
立地適正化計画策定事業（2181）				策定スケジュールに対する進捗率	%	20			6,985	都市整備課



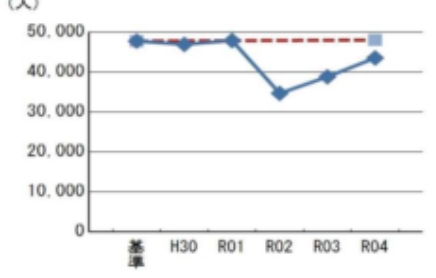
施策	公共交通網の整備・充実
基本事業	市内における交通手段の確保
取組内容	平成30(2018)年度に策定した「山武市地域公共交通網形成計画」に基づき、各交通手段の連携と維持向上を図り、使いやすい公共交通の環境づくりに取り組みます。

基本事業の成果指標の実績

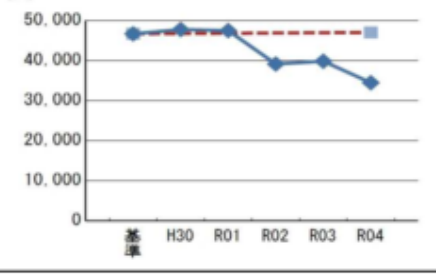
基本事業01 市内における交通手段の確保

指標①	市内移動の交通手段に困っている市民の割合	単位	基準値	実績値(R03)	実績値(R04)	めざそう値(R04)	対基準値
	【企画政策課】	%	39.7	36.5	36.1	35.8	☀
評価	＜状況＞ 市内移動の交通手段に困っている市民の割合は36.1%で、基準値と比較して3.6ポイント、前年度と比較して0.4ポイント減少しましたが、めざそう値は達成できませんでした。 ＜原因＞ アンケートの割合では、地域別で成東35.0%、山武38.9%、蓮沼37.3%、松尾35.6%で地域毎の差異は少なく、年代別では10歳代が80%を超えており、若年層の交通手段確保に配慮した取り組みが必要と考えます。						対前年度 (横ばい) 達成状況 (高)

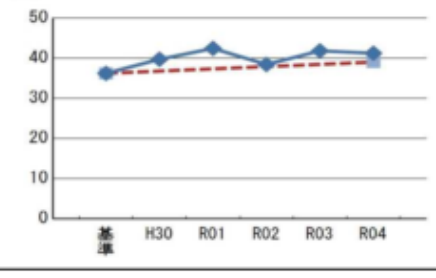
基本事業01 市内における交通手段の確保

指標②	基幹バスの年間利用者数	単位	基準値	実績値(R03)	実績値(R04)	めざそう値(R04)	対基準値
	【企画政策課】	人	47,723	38,792	43,507	48,000	☂
評価	＜状況＞ 基幹バスの年間利用者数は43,507人で、前年度と比較すると4,715人増加しましたが、基準値を下回り、めざそう値にも届きませんでした。 ＜原因＞ 本計画期間では、コロナ禍により基幹バスの利用者数は減少していましたが、社会情勢の回復に合わせ、利用者数も回復してきています。しかしながら、コロナ前の水準に戻るにはもう少しかかるものと思われます。						対前年度 (向上) 達成状況 (低)

基本事業01 市内における交通手段の確保

指標③	乗合タクシーの年間利用者数	単位	基準値	実績値(R03)	実績値(R04)	めざそう値(R04)	対基準値
	【企画政策課】	人	46,670	39,822	34,453	47,000	☂
評価	＜状況＞ 乗合タクシーの年間利用者数は34,453人で、基準値を下回り、めざそう値にも届きませんでした。 ＜原因＞ 本計画期間では、長く続いたコロナ禍での外出自粛により生活スタイルに変化があったほか、令和4年度運行から運賃が段階的に引き上げられた影響と考えられます。						対前年度 (低下) 達成状況 (低)

基本事業01 市内における交通手段の確保

指標④	バス運行状況の満足度	単位	基準値	実績値(R03)	実績値(R04)	めざそう値(R04)	対基準値
	【企画政策課】	%	36.2	41.8	41.2	39	☀
評価	＜状況＞ バス運行状況の満足度は41.2%で、基準値と比較して5.0ポイント増加、前年度と比較して0.6ポイント減少しましたが、めざそう値を達成しました。 ＜原因＞ 地域を走る民間路線バスが廃線となった蓮沼地域の満足度が低下している反面、コロナ禍で厳しい状況にあった中、民間路線の維持継続が図られた成東・山武地域においては満足度の向上が見られ、路線維持に対する一定の評価があったものと考えられます。						対前年度 (横ばい) 達成状況 (達成)

事務事業の成果指標の実績

単位:千円

事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R04実績	R03実績	R02実績	R05当初予算額	担当
身近な公共交通確保事業(102)		●		基幹バス・乗合タクシー1日当たりの利用者数	人	217	218	205	100,000	企画政策課
定期路線バス運行補助事業(103)				助成金交付により維持された運行路線数	路線	2	2	3	12,193	企画政策課
				助成交付路線乗降者数	人	49,085	46,189	60,559		
公共交通事業者緊急支援給付金支給事業(2116)				給付金支給率	%	100	0	84.94	0	企画政策課
基幹バス・乗合タクシー運行支援給付金支給事業(2117)				給付金支給率	%		0	95.18	0	企画政策課
							0	0		
公共交通関連施設整備事業(2183)				整備実施箇所数	箇所		1		0	企画政策課

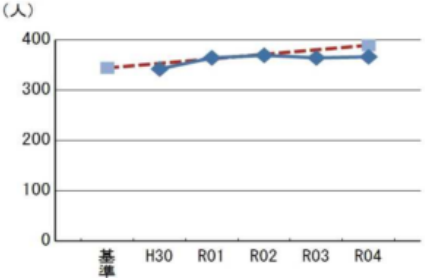
【3-1-2】

施策	農林水産業の振興
基本事業	担い手の育成・支援

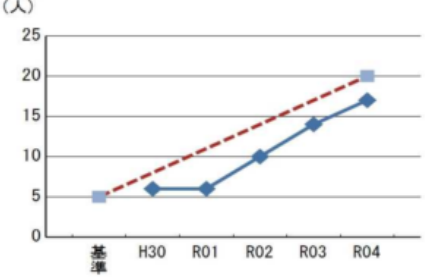
取組内容	認定農業者や認定新規就農者の認定者数の増加に当たっては、農業者の展望を尊重しつつ、実現可能であり、発展性のある計画作成を支援し、競争力のある農業振興をめざします。
------	---

基本事業の成果指標の実績

基本事業02 担い手の育成・支援

指標①	認定農業者数	単位	基準値	実績値(R03)	実績値(R04)	めざそう値(R04)	対基準値
	【農政課】	人	344	364	366	389	☀ (向上)
評価	＜状況＞ 認定農業者数は366人で、基準値と比較して22人増加、前年度と比較して2人増加しましたが、めざそう値389人には届きませんでした。 ＜原因＞ 高齢化等により認定を更新しない経営体が多かったためと考えられます。						☀ (向上) 対前年度 ☀ (横ばい) 達成状況 ■■ (中)

基本事業02 担い手の育成・支援

指標②	青年等就農計画認定者数	単位	基準値	実績値(R03)	実績値(R04)	めざそう値(R04)	対基準値
	【農政課】	人	5	14	17	20	☀ (向上)
評価	＜状況＞ 青年等就農計画認定者数は17人で、基準値と比較して12人増加しましたが、めざそう値20人には届きませんでした。 ＜原因＞ 青年等就農計画を認定された新規就農者については、就農直後の経営開始資金や青年等就農資金の交付など有効な支援を受けられる反面、認定には、年齢、従事日数、所得目標など高い基準が定められており、あえて回避する新規就農者もいることが原因と考えられます。						☀ (向上) 対前年度 ☀ (横ばい) 達成状況 ■■ (中)

事務事業の成果指標の実績

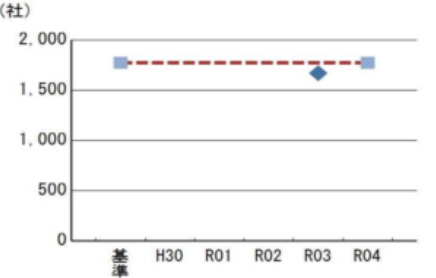
単位:千円										
事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R04実績	R03実績	R02実績	R05当初 予算額	担当
認定農業者育成事業(447)		●		交付額	円	8,142,000	8,592,000	8,849,000	9,000	農政課
				認定農業者増加件数	人	2	-5	5		
農業、農村男女共同参画推進事業 (513)				実施事業参加者数	人		0	0	0	農政課
				研修参加者数	人		15	42		
地域農業経営支援事業(1667)		●		青年就農給付金支給者数	人	10	10	11	55,342	農政課
農業団体支援事業(1987)				会員数	人	468	455	459	1,695	農政課

施策	商工業の振興と地域経済活性化
基本事業	企業立地と企業定着による雇用の推進

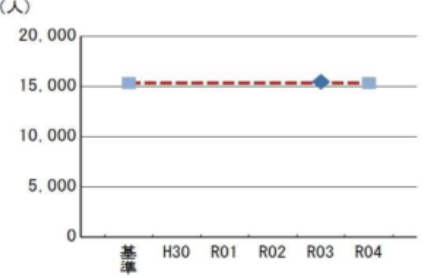
取組内容	人口減少等の影響により地域経済の疲弊が想定される中、市内の中小企業等の経営体質の強化により、地域経済の活性化及び地域の雇用が維持されるよう努めます。
------	--

基本事業の成果指標の実績

基本事業03 企業立地と企業定着による雇用の推進

指標①	市内事業所数	単位	基準値	実績値(R03)	実績値(R04)	めざそう値(R04)	対基準値
	【商工観光課】	社	1,772	1,669	-	1,772	
評価	<p>＜状況＞ 本計画期間の最終実績値は令和3年経済センサス活動調査になり、市内事業所数は1,669事業所で、基準値比較し103件減少し、めざそう値1,772事業所を達成できませんでした。</p> <p>＜原因＞ 本計画期間内の経済センサス活動調査の結果では、「医療、福祉」が大幅に増加したのに対し、「卸売業、小売業」「宿泊業、飲食サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」、が大幅に減少しており、新型コロナウイルス感染症や燃料、物価高騰の影響が要因と考えられます。</p>						対前年度
							達成状況
							(低)

基本事業03 企業立地と企業定着による雇用の推進

指標②	市内従業者数	単位	基準値	実績値(R03)	実績値(R04)	めざそう値(R04)	対基準値
	【商工観光課】	人	15,332	15,458	-	15,332	
評価	<p>＜状況＞ 本計画期間の最終実績値は令和3年経済センサス活動調査になり、市内従業者数は15,458人で、基準値を126人上回り、めざそう値15,332人を達成しました。</p> <p>＜原因＞ 令和3年経済センサス活動調査の結果では、「卸売業、小売業」、「宿泊、飲食サービス業」、「生活関連サービス業、娯楽業」の従業者が大幅に減少したのに対し、「医療、福祉」、「不動産業、物品賃貸業」の従業者が大幅に増加しており、市内には増加となった職種の事業所が多かったことが要因と考えられます。</p>						対前年度
							達成状況
							(達成)

事務事業の成果指標の実績

単位:千円										
事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R04実績	R03実績	R02実績	R05当初 予算額	担当
企業誘致促進事業(2077)		●		企業等からの照会件数	件	8	3	10	13,522	企画政策課
				企業立地・拡張件数	件	0	2	0		
工業団地環境管理事業(1986)				苦情件数	件	0	1	0	3,749	商工観光課
サテライトオフィス整備費補助事業 (2127)				補助金交付件数	件			0	0	商工観光課
ワーケーション等支援事業(2164)				支給率	%		100	0	0	商工観光課

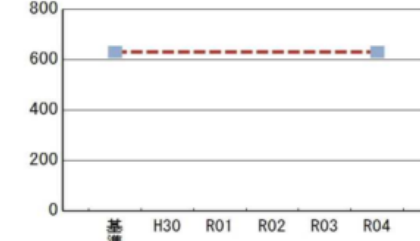
施策	商工業の振興と地域経済活性化	重点の選定視点		
基本事業	成田空港経済圏の形成	成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策
取組内容	市内から通勤県内にあり大規模な雇用のある成田国際空港の認知度を高め、生産年齢人口における成田空港関連企業の市内従業員数の維持向上をめざします。			

基本事業の成果指標の実績

基本事業04 成田空港経済圏の形成

指標①	成田空港周辺自治体としての取組件数	単位	基準値	実績値 (R03)	実績値 (R04)	めざそう値 (R04)	対基準値																					
	【企画政策課】	件	7	6	6	9	☂ (低下)																					
評価	<p>&lt;状況&gt; 成田空港周辺自治体としての取組件数は6件で、基準値と比較して1件減少、めざそう値と比較して3件減少し、めざそう値を達成できませんでした。</p> <p>&lt;原因&gt; 本計画期間の途中に地方創生推進交付金の事業期間が終了し、地方創生推進交付金計画の継続が認められなかったため新規事業の追加ができなかったことが原因と考えられます。</p>	<p>(件)</p> <table><thead><tr><th>項目</th><th>基準</th><th>H30</th><th>R01</th><th>R02</th><th>R03</th><th>R04</th></tr></thead><tbody><tr><td>実績値</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>7</td><td>6</td><td>6</td></tr><tr><td>めざそう値</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>-</td><td>9</td></tr></tbody></table>					項目	基準	H30	R01	R02	R03	R04	実績値	7	7	7	7	6	6	めざそう値	-	-	-	-	-	9	☀ (模ばい) 達成状況 ■ (中)
		項目	基準	H30	R01	R02	R03	R04																				
実績値	7	7	7	7	6	6																						
めざそう値	-	-	-	-	-	9																						

基本事業04 成田空港経済圏の形成

指標②	成田空港関連の市内従業員数	単位	基準値	実績値 (R03)	実績値 (R04)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【空港地域振興課】	人	630	—	—	630	
評価	令和2年度が調査対象年度でしたが、コロナ禍により調査が延期されました。令和4年度も未実施だったため数値の取得ができませんでした。	(人)					---
							対前年度
							---
							達成状況
							---

事務事業の成果指標の実績

単位:千円										
事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R04実績	R03実績	R02実績	R05当初 予算額	担当
UIJターンによる起業・就業者等創出 事業(2215)		●		移住支援金を活用した転入者数					6,600	企画政策課
				移住支援金を活用した世帯数						
就業環境改善推進事業(1943)				地域内就業改善事業実施数	事業	8	10	2	202	空港地域振興課

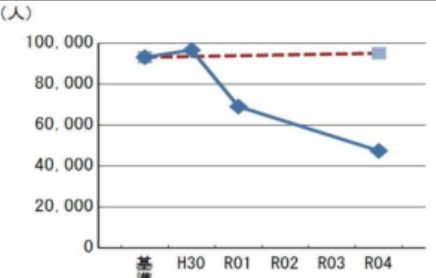


施策	観光の振興
基本事業	海岸を活用した観光推進

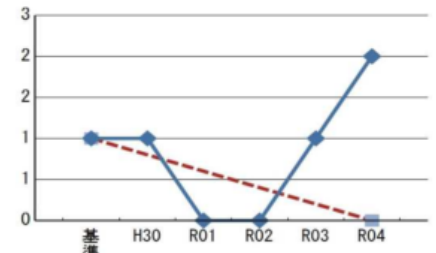
取組内容 海水浴場の国際環境基準であるブルーフラッグ認証取得に向け、審査基準33項目の達成に取り組むとともに、安心安全な海水浴場であることの周知広報を行うことで、海水浴客入込数の維持向上に努めます。

基本事業の成果指標の実績

基本事業02 海岸を活用した観光推進

指標①	観光施設（海水浴場）の利用者数	単位	基準値	実績値（R03）	実績値（R04）	めざそう値（R04）	対基準値																
	【商工観光課】	人	93,087	-	47,370	95,000																	
評価	<p>&lt;状況&gt; 観光施設（海水浴場）の利用者数は47,370人で、基準値と比較して45,717人減少し、めざそう値95,000人に届きませんでした。</p> <p>&lt;原因&gt; 市内5カ所の海水浴場を開設しましたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で外出を控える方も多く、利用者数は伸び悩みました。ブルーフラッグを取得した本須賀海水浴場を中心に観光PRを強化し、多くの観光客が来訪する美しい海岸を守る取り組みを継続します。</p>	 <table><caption>観光施設（海水浴場）の利用者数実績</caption><tr><th>年度</th><th>利用者数</th></tr><tr><td>基準</td><td>93,087</td></tr><tr><td>H30</td><td>93,087</td></tr><tr><td>R01</td><td>47,370</td></tr><tr><td>R02</td><td>47,370</td></tr><tr><td>R03</td><td>47,370</td></tr><tr><td>R04</td><td>47,370</td></tr><tr><td>めざそう値</td><td>95,000</td></tr></table>					年度	利用者数	基準	93,087	H30	93,087	R01	47,370	R02	47,370	R03	47,370	R04	47,370	めざそう値	95,000	(低下)
		年度	利用者数																				
基準	93,087																						
H30	93,087																						
R01	47,370																						
R02	47,370																						
R03	47,370																						
R04	47,370																						
めざそう値	95,000																						
価値							対前年度																
							---																
							達成状況																
							■■■																
							(低)																

基本事業02 海岸を活用した観光推進

観光施設の維持管理上の不具合件数		単位	基準値	実績値 (R03)	実績値 (R04)	めざそう値 (R04)	対 基準値																
指標②		件	1	1	2	0	☔ (低下)																
評価	【商工観光課】  ＜状況＞ 施設維持管理上の不具合は2件で、基準値と比較して1件増加し、めざそう値の0件を達成できませんでした。 ＜原因＞ 本須賀海岸のシャワー設備の配管が凍結や老朽化等の影響で2回破損し、一時的に利用できない状況となりましたが、早急に修繕工事を行い対応しました。今後も観光協会との連携を強化し、施設管理上の不具合が生じないよう努めます。	<div>（件）</div>  <table><caption>観光施設の維持管理上の不具合件数実績</caption><thead><tr><th>年度</th><th>不具合件数</th></tr></thead><tbody><tr><td>基準</td><td>1</td></tr><tr><td>H30</td><td>1</td></tr><tr><td>R01</td><td>0</td></tr><tr><td>R02</td><td>0</td></tr><tr><td>R03</td><td>1</td></tr><tr><td>R04</td><td>2</td></tr><tr><td>めざそう値</td><td>0</td></tr></tbody></table>					年度	不具合件数	基準	1	H30	1	R01	0	R02	0	R03	1	R04	2	めざそう値	0	対 前年度 ☔ (低下)
							年度	不具合件数															
基準	1																						
H30	1																						
R01	0																						
R02	0																						
R03	1																						
R04	2																						
めざそう値	0																						
価							達成 状況 ■■■ (低)																


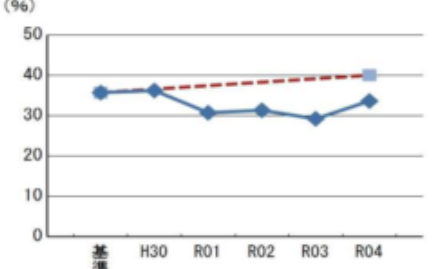


事務事業の成果指標の実績

単位：千円										
事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R04実績	R03実績	R02実績	R05当初予算額	担当
海の家設置に係る許可事業（549）				海の家占有面積	㎡	2,000	0	0	0	商工観光課
海岸環境美化事業（550）				ごみ収集量	t	41	55	43	8,477	商工観光課
海水浴場維持管理安全対策事業（553）				水難事故件数	件	0	0	0	62,359	商工観光課
				苦情件数	件	0	0	0		
海岸施設維持管理事業（554）				不具合件数	件	2	1	1	14,028	商工観光課
美しい海水浴場次世代継承事業（2013）		●		海岸環境教育活動参加者数	人	1,110	515	304	4,787	商工観光課
				本須賀海水浴場入込数	人	33,294	0	0		


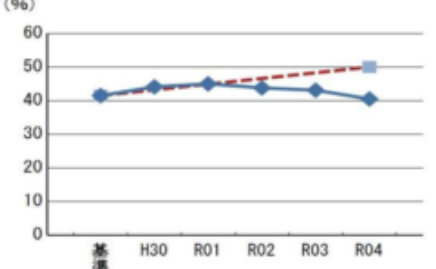


施策	高齢者福祉の充実	成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策
基本事業	生きがいつくりと介護予防の推進			
取組内容	介護予防を徹底することで、新規要支援者、新規要介護者の増加を抑制するとともに、生きがいをもって社会参加ができるような仕組みを構築し、推進していきます。			

基本事業の成果指標の実績


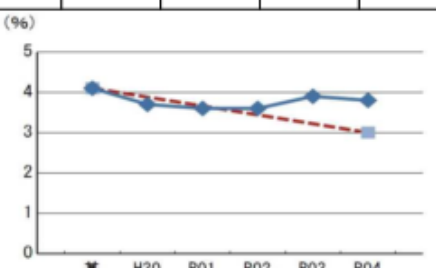


基本事業01 生きがいつくりと介護予防の推進

指標①	社会参加している高齢者の割合	単位	基準値	実績値 (R03)	実績値 (R04)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【高齢者福祉課】	%	35.7	29.2	33.6	40	
評価	＜状況＞ 社会参加している高齢者の割合は33.6%で、基準値を2.1ポイント下回り、めざそう値にも届きませんでした。 ＜原因＞ 本計画期間では、新型コロナウイルス感染症対策としての外出自粛があったことや、通い・集い・交流の場の休止など、社会参加の機会が減少した要因と考えられます。						対前年度  (横ばい) 達成状況  (低)

基本事業01 生きがいつくりと介護予防の推進

指標②	生きがいを持っている高齢者の割合	単位	基準値	実績値 (R03)	実績値 (R04)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【高齢者福祉課】	%	41.5	43.1	40.5	50	
評価	＜状況＞ 生きがいを持っている高齢者の割合は40.5%で、基準値を下回り、めざそう値にも届きませんでした。 ＜原因＞ 生きがいを感じることは、本計画期間を通じ「趣味・娯楽」が最も高い割合を占めていますが、全体に占める割合に有意な変化は見られませんでした。一方で、ゴールドクラブについては、コロナ禍により思うような活動ができなかったことや、会員の高齢化による担い手不足により、組織数・登録人数共に減少しており、指標値が減少した要因と考えられます。						対前年度  (横ばい) 達成状況  (低)

基本事業01 生きがいつくりと介護予防の推進

指標③	新規要支援・新規要介護認定者の割合	単位	基準値	実績値 (R03)	実績値 (R04)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【高齢者福祉課】	%	4.1	3.9	3.8	3	
評価	＜状況＞ 新規要支援・要介護認定者の割合は3.8%で、基準値と比較して0.3ポイント、前年度と比較して0.1ポイント減少しましたが、めざそう値には届きませんでした。 ＜原因＞ 介護保険制度の認識が進み、病院からの勧め、認知や身体の衰えの初期段階で申請される方が増えたため、認定者の割合が上昇した要因と考えられます。						(向上) 対前年度  (横ばい) 達成状況  (中)

事務事業の成果指標の実績

単位: 千円

事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R04実績	R03実績	R02実績	R05当初予算額	担当
一般介護予防事業【介護保険特別会計】		●		65歳から74歳までの介護保険認定率	%	4.1	4.0	3.9	6,455	高齢者福祉課
生活支援体制整備事業【介護保険特別会計】		●		生活支援体制整備事業関係事業(本事業で創設した事業のみをいう。)に参加、利用、協力している人の延べ人数	人	587	509	763	14,210	高齢者福祉課
高齢者クラブ連合会補助事業(351)				ゴールドクラブ組織数	組織	58	62	66	3,379	高齢者福祉課
				ゴールドクラブ登録人数	人	1,882	2,107	2,257		
シルバー人材センター支援事業(353)				仕事の受託件数	件	2,920	2,960	3,015	5,900	高齢者福祉課
成東老人福祉センター管理運営事業(354)				成東老人福祉センター利用延人数	人	8,338	4,245	3,891	6,650	高齢者福祉課
				維持管理上の不具合件数	件数	1	2	1		
ふれあいデイサービスセンター運営事業(355)				ふれあいデイサービス延べ利用者数	回	2,343	1,754	1,506	14,667	高齢者福祉課
				維持管理上の不具合件数	件数	0	0	1		
介護予防サービス計画作成委託事業(361)				受託指定居宅介護支援事業者によるケアマネジメント数	件	71	79	75	5,255	高齢者福祉課
				ケアマネジメントによるトラブル件数	件	0	0	0		
敬老祝品等事業(364)				敬老祝品等受給者数	人	18	18	308	960	高齢者福祉課
長寿健康助成事業(365)				使用された利用券枚数	枚	2,721	2,690	2,452	3,024	高齢者福祉課
				利用者数	人	354	340	322		

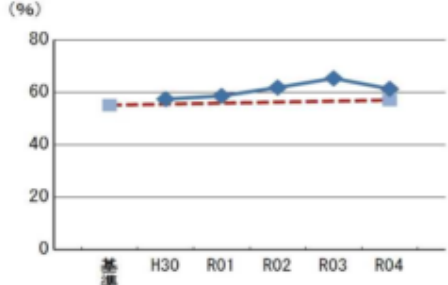
【4-3-4】

重点の選定視点

施策	健康づくりの推進	成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策
基本事業	医療体制の充実			
取組内容	地域医療の核となるさんむ医療センターの医師等を確保するとともに、既存建物の老朽化及び狭小化に対応した建替整備を推進します。			

基本事業の成果指標の実績

基本事業04 医療体制の充実

指標①	地域医療体制の充足度	単位	基準値	実績値 (R03)	実績値 (R04)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【健康支援課】	%	55.1	65.3	61.3	57	☀ (向上)
評価	＜状況＞ 地域医療体制の充足度は61.3%で、基準値と比較して6.2ポイント増加、前年度と比較して4ポイント減少しましたが、めざそう値を達成しました。 ＜原因＞ 外科や眼科、救急診療などで充足を感じている方が増加しています。特に救急診療については、さんむ医療センターでの受入数が増加傾向にあることから、充足を感じる方が増加した要因と考えられます。						対前年度 (横ばい) 達成状況 (達成)

事務事業の成果指標の実績

単位: 千円

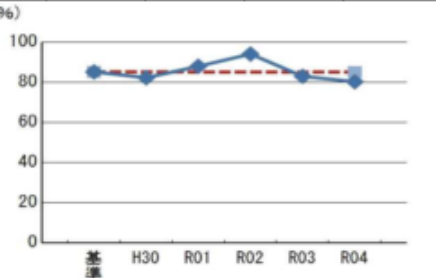
事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R04実績	R03実績	R02実績	R05当初予算額	担当
地方独立行政法人さんむ医療センター整備貸付金【地方独立行政法人さんむ医療センター公債管理特別会計】		●							4,983,000	健康支援課
三師会補助事業(433)				研修会開催回数	回	1	1	1	185	健康支援課
地方独立行政法人さんむ医療センター評価委員会事務費(1283)				医業収支比率	%	86.3	83.7	83.3	361	健康支援課
				人件費比率	%	67.9	71.8	74.3		
地方独立行政法人さんむ医療センター運営事業(1290)		●	●	評価委員会による年度計画評価で、計画を下回る小項目数(C及びD)	項目	2	2	1	350,774	健康支援課
				さんむ医療センターへの繰出金	千円	330,511	419,984	398,844		
医学生奨学金等貸付事業(1324)				奨学金を貸し付けした件数	件	3	4	3	19,600	健康支援課
				修学一時金を貸し付けした件数	件	0	0	0		
看護学生奨学金貸付事業(1468)				奨学金を貸し付けた件数	人	36	41	43	20,400	健康支援課
骨髄移植ドナー支援事業(1954)				助成金交付件数	件	0	0	0	211	健康支援課
医療機関価格高騰対策支援給付金支給事業(2221)				交付済み件数	件	40			0	健康支援課



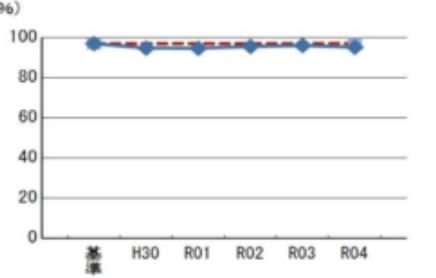
施策	子育ての支援	重点の選定視点		
基本事業	幼保機能の充実	成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策
取組内容	安心して子育てできる環境づくり及び地域で安心して産み育てられる環境の充実を図るため、幼児教育及び保育サービスを充実させることにより、子育ての負担感や不安の軽減を図ります。			

基本事業の成果指標の実績

基本事業01 幼保機能の充実

指標①	幼稚園・保育所・こども園の利用定員充足率	単位	基準値	実績値 (R03)	実績値 (R04)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【子育て支援課】	%	85.1	82.9	80.2	85	☔ (低下)
評価	＜状況＞ 幼稚園・保育所・こども園の利用定員充足率は、80.2%で、基準値を下回り、めざそう値にも届きませんでした。 ＜原因＞ 本計画期間では、地域の少子化に伴い、入園を希望する幼児が減少していることや、まつおこども園の移転時に定数の削減を行いました。が、市内の保育施設は、定員の大幅な調整を見送ったことが原因と考えられます。						対前年度 ☁ (横ばい) 達成状況 ■■■ (低)

基本事業01 幼保機能の充実

指標②	就学前保育・教育に関する保護者の満足度	単位	基準値	実績値 (R03)	実績値 (R04)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【子育て支援課】	%	96.9	96	95.1	97	☁ (横ばい)
評価	＜状況＞ 就学前保育・教育に関する保護者の満足度は95.1%で、基準値と比較して1.8ポイント減少し、基準値を下回り、めざそう値にも届きませんでした。 ＜原因＞ 新型コロナウイルス感染症の影響により、園行事等縮小したこと、また保護者から十分な要望、意見等を聞くことが出来なかったことが低下の原因と考えられます。						対前年度 ☁ (横ばい) 達成状況 ■■■ (低)

事務事業の成果指標の実績

単位：千円

事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R04実績	R03実績	R02実績	R05当初 予算額	担当
幼稚園教諭研修事業(866)				研修会参加率	%	100	100	100	194	子育て支援課
通園バス事業(931)				通園バス利用率(通園バスを運行している市立幼稚園とこども園(短時部)の園児数)。	%	52.8	56.0	55.3	18,597	子育て支援課
幼稚園施設整備事業(1381)		●		園児一人当たりの経費	円	4,749	12,236	46,455	59,682	子育て支援課
まつおこども園運営事業(1705)				入園率	%	76.0	66.7	77.0	6,805	子育て支援課
				満足度	%	99.0	96.7	98.9		
おおひらこども園運営事業(1706)				入園率	%	68.5	68.5	66.0	5,544	子育て支援課
				満足度	%	98.1	95.6	97.4		
なるとうこども園運営事業(1707)				入園率	%	84.5	89.6	94.0	9,378	子育て支援課
				満足度	%	94.6	97.0	95.0		
なんごうこども園運営事業(1708)				入園率	%	55.0	38.1	59.0	3,827	子育て支援課
				満足度	%	92.5	94.9	89.3		
しらはたこども園運営事業(1709)				入園率	%	70.5	78.6	77.0	8,744	子育て支援課
				満足度	%	95.1	97.1	95.7		
こども園等職員研修事業(1732)				外部研修会等参加人数	人	36	30	4	589	子育て支援課
				研修会参加人数(市主催)	人	248	142	118		
日向幼稚園運営事業(1779)				入園率	%	71.0	85.8	88	4,491	子育て支援課
				満足度	%	98.0	94.7	96.6		
子ども・子育て支援給付事業(幼稚園費)(1870)				補助された園児数	人	13	10	10	8,832	子育て支援課
ちびっこ国際交流事業(1875)				保護者のこども園等に対する満足度	%	86.2	95.0	94.6	4,620	子育て支援課
こども園施設整備事業(1878)		●		園児一人あたりの経費	円	16,734	31,382	14,678	101,637	子育て支援課
こども園給食運営事業(1879)				民間委託実施割合	%	80	80	60	159,385	子育て支援課
				満足度	%	97.3	96.8	96.7		



こども園園児健康管理事業 (2004)				検査受診率	%	100	100	100	6,930	子育て支援課
				要再検査等必要園児数	人	1	3	6		
幼稚園園児健康管理事業(2005)				検査受診率	%	100	100	100	688	子育て支援課
				要再検査等必要園児数	人	1	1	1		
こども園施設管理事業(2006)				事故件数(施設老朽化等によるもの)	件	0	0	0	9,036	子育て支援課
幼稚園施設管理事業(2007)				事故件数(施設老朽化によるもの)	件	0	0	0	2,069	子育て支援課
訪問型病児保育利用助成事業(2008)				助成額	千円	0	0	0	300	子育て支援課

施策	学校教育の充実	成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策
基本事業	「確かな学力」の向上と「活きた学力」の推進			
取組内容	児童生徒一人ひとりのニーズに応じた教育の推進と教員の授業力の向上により、基礎知識の定着や、思考力・判断力・表現力の習得を図り、学習意欲と学力の向上によって千葉県標準学力検査において県平均を超える児童生徒を育成します。			

基本事業の成果指標の実績

基本事業01 「確かな学力」の向上と「活きた学力」の推進

指標①	学力の向上が見られる児童の割合	単位	基準値	実績値 (R03)	実績値 (R04)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【子ども教育課】	%	57.5	62	61.4	60	☀
評価	＜状況＞ 学力の向上が見られる児童の割合は61.4%で、基準値より3.9ポイント向上し、めざそう値60.0%を達成しました。 ＜原因＞ 本計画期間では、少人数指導の体制を整えられたことと、一人一台端末を活用した学習指導法の工夫により、個の習熟に応じた指導が可能になったことが要因であると考えます。						(横ばい) 対前年度 (横ばい) 達成状況 (達成)

基本事業01 「確かな学力」の向上と「活きた学力」の推進

指標②	学力の向上が見られる生徒の割合	単位	基準値	実績値 (R03)	実績値 (R04)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【子ども教育課】	%	54.4	55.3	46.9	56	☔
評価	＜状況＞ 学力の向上が見られる生徒の割合は46.9%で、基準値と比較して7.5ポイント低下し、めざそう値56.0%に届きませんでした。 ＜原因＞ 本計画期間では、少人数指導の体制を整えたり、一人一台端末を活用した学習指導法の導入などは実施していますが、検査対象の生徒たちには向上が見られるものの、暦年での結果において学力差が出てしまったことが要因であると考えられます。						(低下) 対前年度 (低下) 達成状況 (低)

基本事業01 「確かな学力」の向上と「活きた学力」の推進

指標③	中学校卒業時に英語検定3級以上を取得している生徒の割合	単位	基準値	実績値 (R03)	実績値 (R04)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【子ども教育課】	%	36.1	46.4	40.1	50	☀
評価	＜状況＞ 中学校卒業時に英語検定3級以上を取得している生徒の割合は40.1%で、基準値と比較して4.0ポイント増加しましたが、めざそう値の50.0%には届きませんでした。 ＜原因＞ 本計画期間では、コロナ禍の影響があり、一人一台端末を使っの対策講座などを開催したものの、感染症の流行によって受検回数が減少したことや集団での英検対策講座が中止になったことが原因と考えられます。						(横ばい) 対前年度 (低下) 達成状況 (中)

事務事業の成果指標の実績

単位: 千円

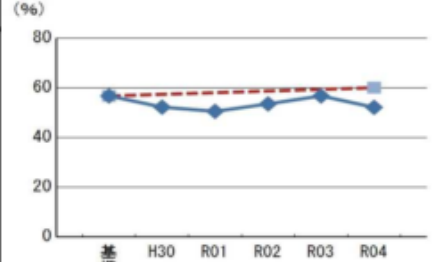
事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R04実績	R03実績	R02実績	R05当初予算額	担当
特別支援教育支援事業(757)				合同学習の回数	回	10	7	0	425	子ども教育課
小学校用備品整備事業(管理)(767)				小学校管理用備品購入額	千円	43,782	3,143	3,764	3,660	子ども教育課
小学校用備品整備事業(振興)(769)				小学校振興用備品購入額	千円	2,830	2,924	2,708	27,120	子ども教育課
中学校進路指導事業(822)				進路指導の相談件数	件	100	100	100	344	子ども教育課
中学校用備品整備事業(管理)(825)				中学校管理用備品購入額	千円	11,451	9,874	1,259	2,005	子ども教育課
中学校用備品整備事業(振興)(828)				中学校振興用備品購入額	千円	1,574	1,530	8,456	2,631	子ども教育課
要保護、準要保護児童援助事業(923)				就学援助により経済的負担が軽減されている児童数の割合	%	100	100	100	17,855	子ども教育課

要保護、準要保護生徒援助事業 (925)				就学援助により経済的負担が軽減されている 生徒数	%	100	100	100	12,712	子ども教育課
外国人英会話授業支援事業(929)				児童・生徒が『ALTの授業・英語活動を楽しみ にしている』と回答した教職員の割合	%	83.9	86.5	84.1	28,908	子ども教育課
成東中学校教育振興推進事業(1401)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及 び行事の割合	%	100	100	100	1,269	子ども教育課
成東東中学校教育振興推進事業 (1402)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及 び行事の割合	%	100	100	100	1,489	子ども教育課
山武中学校教育振興推進事業(1403)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及 び行事の割合	%	100	100	100	1,818	子ども教育課
成東小学校教育振興推進事業(1439)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及 び行事の割合	%	100	100	100	2,164	子ども教育課
大富小学校教育振興推進事業(1440)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及 び行事の割合	%	100	100	100	1,001	子ども教育課
南郷小学校教育振興推進事業(1441)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及 び行事の割合	%	100	100	100	1,255	子ども教育課
鳴浜小学校教育振興推進事業(1442)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及 び行事の割合	%	100	100	100	996	子ども教育課
緑海小学校教育振興推進事業(1443)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及 び行事の割合	%	100	100	100	1,087	子ども教育課
睦岡小学校教育振興推進事業(1444)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及 び行事の割合	%	100	100	100	1,596	子ども教育課
日向小学校教育振興推進事業(1445)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及 び行事の割合	%	100	100	100	1,866	子ども教育課
山武北小学校教育振興推進事業 (1446)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及 び行事の割合	%	100	100	100	1,140	子ども教育課
蓮沼小学校教育振興推進事業(1448)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及 び行事の割合	%	100	100	100	1,201	子ども教育課
松尾小学校教育振興推進事業(1449)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及 び行事の割合	%	100	100	100	1,509	子ども教育課
大平小学校教育振興推進事業(1450)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及 び行事の割合	%	100	100	100	1,120	子ども教育課
英語教育推進事業(1903)		●		中学校卒業時の英語検定3級以上取得割合	%	40.1	46.4	32.8	3,965	子ども教育課
学力向上支援事業(2071)				勉強が好きと回答した児童生徒の割合	%	77.0	88.4	77.5	2,083	子ども教育課
山武望洋中学校教育振興推進事業 (2179)				経費を支出し教育環境の充実を図った授業及 び行事の割合	%	100			1,490	子ども教育課

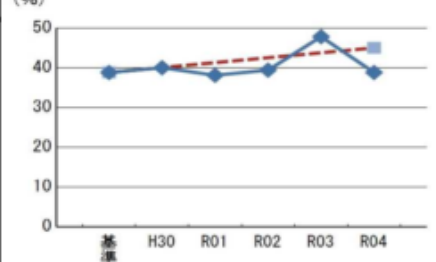
施策	学校教育の充実
基本事業	ICT教育の実践
取組内容	児童生徒の状況活用能力を育成するため、各小中学校に整備したICT機器の更なる活用促進に必要な通信環境の改善による利用環境の整備と、授業でのICT機器活用を支援する体制づくりを推進します。

基本事業の成果指標の実績

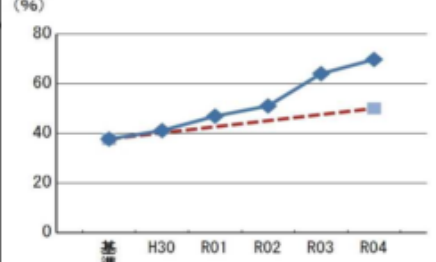
基本事業04 ICT教育の実践

指標①	ICT機器の活用により学習意欲に向上が見られた児童の割合	単位	基準値	実績値(R03)	実績値(R04)	めざそう値(R04)	対基準値
	【子ども教育課】	%	56.7	56.7	52.1	60	☔ (低下)
評価	＜状況＞ ICT機器の活用により学習意欲に向上が見られた児童の割合は52.1%で、基準値と比較して4.6ポイント減少し、めざそう値を達成できませんでした。 ＜原因＞ 本計画期間では、国のGIGAスクール構想に従い、学習用の一人一台端末の整備を行いました。導入から2年が経過し、児童の利活用が習慣化してきたことと、環境の変化が乏しくなってきたことが、意欲の向上につながらなかった要因であると考えます。						対前年度 (低下) ☔ 達成状況 (低)

基本事業04 ICT教育の実践

指標②	ICT機器の活用により学習意欲に向上が見られた生徒の割合	単位	基準値	実績値(R03)	実績値(R04)	めざそう値(R04)	対基準値
	【子ども教育課】	%	38.8	47.8	38.8	45	☁ (横ばい)
評価	＜状況＞ ICT機器の活用により学習意欲に向上が見られた生徒の割合は38.8%で、基準値と比較して同ポイント、前年度と比較して9.0ポイント減少し、めざそう値は達成できませんでした。 ＜原因＞ 本計画期間では、国のGIGAスクール構想に従い、学習用の一人一台端末の整備を行いました。導入から2年が経過し、生徒の利活用が習慣化してきたことと、環境の変化が乏しくなってきたことが、意欲の向上につながらなかった要因であると考えます。						対前年度 (低下) ☔ 達成状況 (低)

基本事業04 ICT教育の実践

指標③	授業にICT機器を積極的に活用した教職員の割合	単位	基準値	実績値(R03)	実績値(R04)	めざそう値(R04)	対基準値
	【子ども教育課】	%	37.7	64	69.7	50	☀ (向上)
評価	＜状況＞ 授業にICT機器を積極的に活用した教職員の割合は69.7%で、基準値と比較して32.0ポイント増加し、めざそう値を達成しました。 ＜原因＞ 本計画期間では、ICT機器の活用方法について、ICT支援員等による研修を実施したことが原因と考えられます。						対前年度 (向上) ☀ 達成状況 (達成)

事務事業の成果指標の実績

事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R04実績	R03実績	R02実績	R05当初 予算額	担当
中学校情報化教育環境整備事業(1407)				故障件数	件	30	30	20	4,378	子ども教育課
小学校情報化教育環境整備事業(1452)				故障等件数	件	40	40	40	9,140	子ども教育課
教育情報機器管理事業(1719)				障害発生件数	回	0	0	0	25,179	子ども教育課
ICTサポート事業(1787)		●		ICTを活用した授業を実施した教員の割合	%	82.0	87.0	87.0	14,157	子ども教育課
小学校情報機器整備事業(2109)				端末整備数	台			1,908	0	子ども教育課
中学校情報機器整備事業(2110)				端末整備数	台			1,116	0	子ども教育課

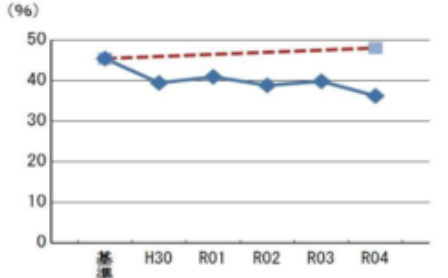
単位:千円



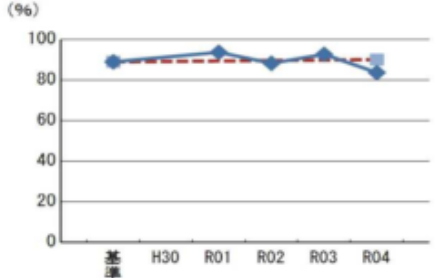
施策	協働と交流によるまちづくり	重点の選定視点		
基本事業	市民活動の活性化	成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策
取組内容	協働によるまちづくりの環境を整備するため、条例整備についての検討及び市民活動の活発化を図るための市民活動中間支援センターの設置について検討を行います。			

基本事業の成果指標の実績

基本事業02 市民活動の活性化

指標①	市民活動に意欲的な市民割合	単位	基準値	実績値 (R03)	実績値 (R04)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【市民自治支援課】	%	45.4	39.8	36.2	48	☔ (低下)
評価	＜状況＞ 市民活動に意欲的な市民割合は36.2%で、基準値と比較して9.2ポイント下回り、めざそう値の48%に届きませんでした。						対前年度 (横ばい)
	＜原因＞ コロナ禍の長期化により、従来の活動が満足にできなかったことで、意欲的に市民活動に取り組む人々の意識が消極的な方へ向いていることが原因として考えられます。						達成状況 (低)

基本事業02 市民活動の活性化

指標②	市の支援が役立っていると思う市民活動実践者割合	単位	基準値	実績値 (R03)	実績値 (R04)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【市民自治支援課】	%	88.9	92.6	83.6	90	☔ (低下)
評価	＜状況＞ 市の支援が役立っていると思う市民活動実践者割合は83.6%で、基準値と比較して5.3ポイント下回り、めざそう値の90%に届きませんでした。						対前年度 (低下)
	＜原因＞ コロナ禍で、市民活動の在り方に変化が出てきており、オンライン会議やITに関連するコロナ禍に対応した支援の在り方への対応が遅れていることが要因と考えます。						達成状況 (低)

事務事業の成果指標の実績

単位:千円

事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R04実績	R03実績	R02実績	R05当初 予算額	担当
地域交流活動補助事業(210)				補助金決定団体数	%	0	0	0	3	市民自治支援課
市民活動フェスタ事業(222)				来場者数	人	39	1,200	277	238	市民自治支援課
市民提案型交流のまちづくり推進事業(1334)				事業実施件数	件	4	3	2	1,096	市民自治支援課
				事業実施に伴い連携した団体数	団体	21	6	3		
地域まちづくり事業(1337)		●		協議会数	区	3	3	3	5,927	市民自治支援課
地域賑わい創出事業(1846)				アンケートによる満足度	%	87.0	71.0	84.0	405	市民自治支援課
				参加者人数(延べ)	人	45	52	77		

施策	開かれた市政とまちの魅力発信	成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策
基本事業	情報発信力の充実			
取組内容	シティプロモーションに関する方向性を明確にし、より効果的に情報を発信するための仕組みを構築するとともにインターネットメディアを含めた多様なメディアでの広報活動に取り組みます。			

基本事業の成果指標の実績

基本事業01 情報発信力の充実

指標①	広報紙を読んでいる市民の割合	単位	基準値	実績値 (R03)	実績値 (R04)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【秘書広報課】	%	88.1	91.8	90.8	90	☀ (横ばい)
評価	<p>＜状況＞ 広報紙を読んでいる市民の割合は90.8%で、基準値と比較して2.7ポイント増加、前年度と比較して1ポイント減少しましたが、めざそう値90.0%を達成しました。</p> <p>＜原因＞ 本計画期間では、20歳代の読者が増加しており、原因としては令和3年度から開始した広報紙市内全戸配布が効果を上げているものと思われます。</p>						☁ (横ばい) 対前年度 ☀ (達成)

基本事業01 情報発信力の充実

指標②	広報紙が分かりやすいと思う市民の割合	単位	基準値	実績値 (R03)	実績値 (R04)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【秘書広報課】	%	87.1	87.7	86	90	☁ (横ばい)
評価	<p>＜状況＞ 広報紙が分かりやすいと思う市民の割合は86.0%で、基準値と比較して1.1ポイント減少し、めざそう値90.0%を達成できませんでした。</p> <p>＜原因＞ 本計画期間では、全世代を通じ「分かりやすい」と思う市民の割合が減少傾向にあります。時折発生する記載誤りや、読者が知りたい情報が探しづらいなどの声が直接寄せられることもあり、それらが要因として考えられます。</p>						☁ (横ばい) 対前年度 ☁ (達成状況) ■ (低)

基本事業01 情報発信力の充実

指標③	市ホームページアクセス件数	単位	基準値	実績値 (R03)	実績値 (R04)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【秘書広報課】	アクセス	694,077	400,468	316,750	728,000	---
評価	<p>＜状況＞ 市ホームページのアクセス件数は、316,750アクセスです。めざそう値728,000アクセスを達成できませんでした。なお、令和元年度末にホームページシステムの更新を行い、アクセス件数を取得する仕組みが変更となり、基準値やめざそう値との比較は不可能となりました。</p> <p>＜原因＞ 本計画期間では、全体を通じアクセス件数が減少しています。ホームページの各情報更新回数も減少傾向にあることから、これに連動しアクセス件数も減少したものと考えられます。</p>						☂ (低下) 対前年度 ☂ (達成状況)

基本事業01 情報発信力の充実

指標④	まちの魅力の各種メディア掲載件数	単位	基準値	実績値 (R03)	実績値 (R04)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【秘書広報課】	件	195	144	172	215	☂ (低下)
評価	<p>＜状況＞ まちの魅力の各種メディア掲載件数は172件で、基準値と比較して23件減少、前年度と比較して28件増加しましたが、めざそう値の215件には届きませんでした。</p> <p>＜原因＞ 本計画期間のプレスリリース件数は、令和元年度38件・令和2年度46件・令和3年度34件・令和4年度37件で推移しています。令和元年度（基準値）と令和4年度のリリース件数に大差ない状況から、情報発信のスキルやブランディングに問題があると考えられます。</p>						☀ (向上) 対前年度 ☀ (達成状況) ■ (低)

事務事業の成果指標の実績


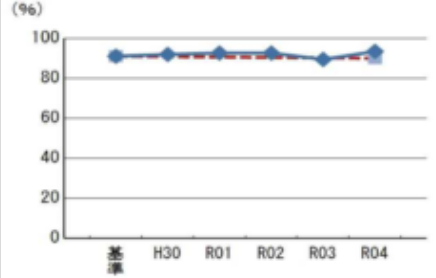


単位：千円

事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R04実績	R03実績	R02実績	R05当初予算額	担当
ふるさと納税推進事業(1099)		●		寄附受入件数	件	1,388	957	788	25,006	企画政策課
				寄附金額	円	46,838,000	24,545,100	25,397,000		
さんむの癒し空間創出事業(2191)				イベント来場者数	人		6,285		0	企画政策課
				SNS、HP、動画等の閲覧回数	回		5,452			
広報さんむ作成・発行事業(90)				印刷部数	部	288,800	288,000	240,000	23,254	秘書広報課
				広報紙を読んでいる市民の割合	%	92.2	91.8	86.9		
ホームページ運営事業(91)				市ホームページへのアクセス件数	件	316,750	400,468	466,639	1,097	秘書広報課
さんむの魅力発信事業(2118)		●		Twitterフォロワー数	フォロワー	511	404	212	1,978	秘書広報課
				Youtubeチャンネル公開動画視聴回数	回	270,772	51,899	10,678		


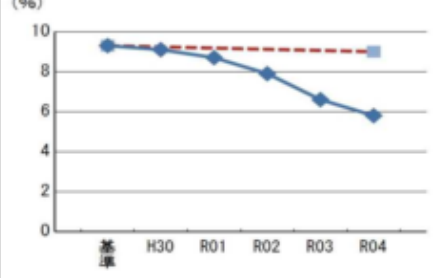


施策	計画的・効率的な行財政運営	成長戦略（短期）	成長戦略（長期）	人口減少対策
基本事業	健全な財政運営			
取組内容	予算規模の適正化を推進するため、経常的経費の縮減に取り組み、経常収支比率90.0%を目標に健全な財政運営を行います。			

基本事業の成果指標の実績

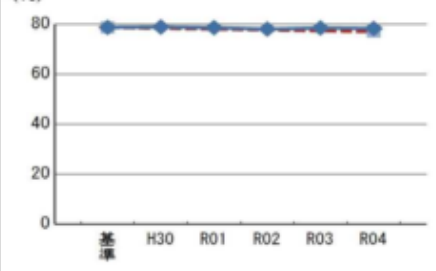
基本事業03 健全な財政運営

指標①	経常収支比率	単位	基準値	実績値 (R03)	実績値 (R04)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【財政課】	%	91	89.4	93.4	90	 (低下)
評価	<p>＜状況＞ 令和4年度の経常収支比率は93.4%で、基準値と比較して2.4ポイント増加し、めざそう値を達成できませんでした。</p> <p>＜原因＞ 物価高騰による物件費の増加や、大型事業分の償還開始による公債費の増加などにより、経常的支出が増加したため、経常収支比率は上昇しました。</p>						対前年度  (低下) 達成状況  (低)

基本事業03 健全な財政運営

指標②	実質公債費比率	単位	基準値	実績値 (R03)	実績値 (R04)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【財政課】	%	9.3	6.6	5.8	9	
評価	<p>＜状況＞ 令和4年度の実質公債費比率は5.8%で、基準値と比較して3.5ポイント減少し、めざそう値を達成しました。</p> <p>＜原因＞ 計画的な借り入れを行ってきたため、実質公債費比率は基準値から減少しています。 ただし、大型事業の実施により公債費は増加しており、今後の実質公債費比率は、上昇傾向となる見込みです。</p>						対前年度
							 (向上)
値							達成状況
							 (達成)

基本事業03 健全な財政運営

指標③	経常経費に占める一般財源の割合	単位	基準値	実績値 (R03)	実績値 (R04)	めざそう値 (R04)	対基準値
	【財政課】	%	78.68	78.47	78.26	77	☀ (横ばい)
評価	<p>＜状況＞ 令和4年度の経常経費に占める一般財源の割合は78.26%で、基準値と比較して0.42ポイント減少しましたが、めざそう値を達成できませんでした。</p> <p>＜原因＞ 基準値と比較して、経常経費が5.16%の増加に対し、特定財源は7.23%の増加と財源確保に努めましたが、物価高騰等による物件費や大型事業分の公債費の増加が、主な要因です。</p>						対前年度
							☀ (横ばい)
値							達成状況
							■ (中)

事務事業の成果指標の実績

単位: 千円

事務事業名	新規	実計	行革	成果指標名	単位	R04実績	R03実績	R02実績	R05当初予算額	担当
指定管理者指定事業(130)			●	指定管理者制度導入施設数	施設	29	21	21	56	企画政策課
予算管理事業(155)			●	当初予算額(特定財源を含む)	百万円	23,700	23,856	23,100	0	財政課
契約管理事業(157)				入札件数に対する一般競争入札による入札の比率	%	100	100	100	4,631	財政課
				総合評価方式による入札件数(実数)	件	1	1	2		
基金管理事業(159)			●	財政調整基金残高	百万円	5,835	5,713	5,840	109,154	財政課